

三阪 佳弘

高等司法研究科・教授

【研究】

- 1) 明治初期の非弁護士具体的な活動について民事判決原本DBIに加えて刑事判決原本を通じて分析し、地域社会における法的サービスの需要の担い手の具体像を明らかにする研究の一環として、2023年3月27日近世法史研究会「明治前期の紛争解決の〈担い手〉の諸相―明治前期の滋賀地域の民事・刑事判決原本を用いて」を口頭発表した。
- 2) 基盤研究C「戦間・戦後改革期の裁判官制度の比較法史研究―キャリアシステムと職権の独立」(2018-22年度)の研究を順調に進め、次年度にその成果を発表する予定である。

【教育】

全学共通教育科目「大阪大学の歴史:適塾入門」(オムニバス科目)、「知性への誘い」(オムニバス科目、適塾記念センター長として担当)、高等司法研究科「比較法史」、「法理論」(オムニバス科目・責任教員)、法学部「日本近代法史」、法学研究科「日本法史」=「日本法制史特殊講義」を担当した。

【管理運営】

- 1) 適塾記念センター長=兼任教員として、同センターの管理運営、『緒方洪庵全集』編集刊行、大阪大学史研究と「建学の精神」顕彰活動に貢献した。
- 2) 大阪大学アーカイブズ兼任教員として、アーカイブズの運営に関与して、公文書の保存管理公開という面での大阪大学の社会的活動に貢献した。
- 3) 前半期について高等司法研究科の教務委員会委員、評価委員として所管業務に貢献した。
- 4) 前半期について大阪大学法学会運営委員長として法学会活動に貢献した。

【社会貢献】

- 1) 適塾記念会幹事として、重要文化財適塾の保存活動と、研究活動に貢献した。
- 2) 日本学術会議連携会員としての社会貢献を行った。